

オフラインで使用する Geo マップ リソー ス ファイルのインストール

ネットワークは、トポロジマップまたは地理的マップ(Geo マップ)で視覚化できます。Geo マップを使用すると、ネットワークデバイスを世界地図上に配置し、それらの地理的コンテキ スト内でモニターすることができます。

GeoマップをGUIに表示するために、クライアントからの直接インターネット接続またはプロ キシとして機能する EPN Manager サーバー経由で、マップタイルを特定の Mapbox URL から 取得するようにシステムがデフォルトで設定されています。インターネットに接続していない 場合は、マップリソースをローカルにインストールし、ローカルマップリソースを使用する ように指定する必要があります(オフライン使用など)。

次のトピックでは、HA環境と非HA環境の両方で、オフラインで使用する Geo マップをダウ ンロードしてインストールする方法について説明します。

- (注) Geoマップの圧縮ファイルは非常に大きいファイルです。ファイルをリモートリポジトリに保存することを推奨します。
 - Geo マップ リソース ファイルのインストール(標準展開) (1 ページ)
 - Geo マップ リソース ファイルのインストール(高可用性展開) (4 ページ)
 - Cisco EPN Manager へのアップグレード後の Geo マップ リソース ファイルの更新 (5 ページ)

Geo マップ リソース ファイルのインストール (標準展開)

標準環境(高可用性なし)でオフラインで使用するGeoマップリソースファイルをインストールするには、次の手順が必要です。

1. Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルの配置。

- 2. Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルのインストール。
- 3. インストールしたマップリソースを使用する Cisco EPN Manager サーバーの設定。
- 4. Geo マップファイルが正常にインストールされたことを確認する。

Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルの配置

はじめる前に

- (Geo マップファイルが非常に大きいため) リモート リポジトリを使用する場合は、リ モート リポジトリが設定されていることを確認してください。詳細については、『Cisco Evolved Programmable Network Manager ユーザーおよび管理者ガイド』のリモート FTP バッ クアップ リポジトリの使用に関するトピックを参照してください。
- SCPがクライアントマシンで有効であり、必要なポートが開いていることを確認します。

この手順では、Cisco EPN Manager サーバー上のデフォルトのローカル リポジトリに Geo マッ プリソースをダウンロードしてコピーする方法を示します。

- **ステップ1** Geo マップの圧縮ファイルをクライアント マシンにダウンロードします。
 - 1. cisco.com のソフトウェア ダウンロード サイトに移動します。
 - 2. [すべてのリリース(All Releases)]>[5.0]を選択して、ファイルに移動します。
 - 3. ダウンロードするマップを特定し、[ダウンロード (Download)]をクリックします。
 - 4. クライアントマシンにファイルを保存する手順に従います。
- ステップ2 ローカルマシンから Cisco EPN Manager サーバーのデフォルトローカルリポジトリ (/localdisk/defaultRepo) に Geo マップの圧縮ファイルをコピーします。

次の例では、ロシアの Geo マップファイルは、クライアントマシンの /temp ディレクトリにダウンロード されました。ユーザーは、Linux CLI 管理者ユーザーとして Cisco EPN Manager サーバーにログインし、ク ライアントマシンからファイルを取得し、サーバー上の /localdisk/defaultRepo にファイルをコピーしてい ます。

scp joesmith@123.456.789.101:/temp/Russia_GeoMap_CEPNM_5_0_0-bundle.tar.gz/localdisk/defaultRepo

次のタスク

「Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルのインストール」に記載さ れているように、Geo マップ ファイルをインストールします。

Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルのイン ストール

はじめる前に

インストール プロセスでは、Geo マップ ファイルが抽出さ

れ、/opt/CSCOlumos/resources/offline_geoにインストールされます。ストレージの制約を解消す るには、Linux CLI 管理者ユーザーとしてログインした後で、/etc/fstab ファイルを編集して、 追加のストレージをディレクトリにマウントすることを検討してください。高可用性があり、 追加のストレージをマウントする必要がある場合は、必ずプライマリサーバーとセカンダリ サーバーの両方で /etc/fstab ファイルを編集してください。

- ステップ1 Cisco EPN Manager サーバーとの SSH セッションを開始し、Cisco EPN Manager CLI 管理者ユーザーとして ログインします。
- ステップ2 /localdisk/defaultRepo にある Geo マップ リソース ファイルをインストールします。

例:

application install filename defaultRepo

filename は、/localdisk/defaultRepo にある Geo マップ リソース ファイルです(これは「Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルの配置」でコピーしたファイルです)。次に例を示します。

例:

application install Russia_GeoMap_CEPNM_5_0_0-bundle.tar.gz defaultRepo
Save the current ADE-OS running configuration? (yes/no) [yes] ? yes
Please ensure you have a backup of the system before proceeding.Proceed with the application install
? (yes/no) [yes] ? yes

マップリソースのサイズに応じて、インストールには数分かかります。

次のタスク

「インストールしたマップリソースを使用する Cisco EPN Manager サーバーの設定」に記載されているように、インストールされた Geo マップファイルを使用するように Cisco EPN Manager を設定します。

インストールしたマップ リソースを使用する Cisco EPN Manager サー バーの設定

- ステップ1 [管理(Administration)]>[設定(Settings)]>[システム設定(System Settings)]を選択して、[マップ (Maps)]>[ネットワーク トポロジ(Network Topology)]を選択します。
- ステップ2 [Geo マップの有効化(Enable Geo Maps)]をオンにします。
- **ステップ3** [マッププロバイダ (Map Provider)]ドロップダウンリストから[インストール済みマップリソース (Installed Map Resources)]を選択します。
- ステップ4 [保存 (Save)]をクリックします。

変更を適用するために Cisco EPN Manager サーバーを再起動する必要はありません。通知メッセージによって、システムがインストールされたマップ リソースを使用して動作するようになったことが通知されます。

次のタスク

「Geo マップファイルが正常にインストールされたことを確認する」の説明のように、Geo マップファイルがインストールされていることを確認します。

Geo マップファイルが正常にインストールされたことを確認する

Geoマップファイルをインストールし、それらのGeoマップファイルを使用するようにシステ ムを設定した後、それらが正常にインストールされ、GUIに表示されていることを確認しま す。

マップが GUI に表示されていることを確認します。

- 1. Cisco EPN Manager Web GUI に管理者権限を持つユーザーとしてログインします。
- 左側のサイドバーのメニューから、[マップ(Maps)]>[トポロジマップ(Topology Maps)]>[ネッ トワークトポロジ(Network Topology)]を選択します。
- 3. Geo マップを表示するトポロジウィンドウの右上にある [地理的マップ(Geographical Map)]アイコン をクリックします。
- 目的のマップが表示されることを確認します。たとえば、ロシアのマップをインストールした場合は、 そのマップが表示されます。

Geo マップリソース ファイルのインストール(高可用性 展開)

高可用性環境では、プライマリサーバーとセカンダリサーバーの両方にオフラインマップリ ソースをインストールする必要があります。



(注) プライマリ サーバーで Cisco EPN Manager の再インストールが必要となる障害がプライマリ サーバーで発生した場合は、プライマリ サーバーに Geo マップ リソースを再インストールし てサーバーを再起動する必要があります。

高可用性展開にGeoマップファイルをインストールするには、次のワークフローに従います。

- **ステップ1** 「Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルの配置」に説明されているように、プラ イマリ サーバーとセカンダリ サーバーに Geo マップ ファイルを配置します。
- ステップ2 「Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルのインストール」に記載されているよう に、Geo マップ ファイルをプライマリ サーバーにインストールします。
- ステップ3 「Cisco EPN Manager サーバーへの Geo マップ リソース ファイルのインストール」に記載されているよう に、Geo マップ ファイルをセカンダリ サーバーにインストールします。
- ステップ4 「インストールしたマップリソースを使用する Cisco EPN Manager サーバーの設定」に記載されているように、インストールされたマップファイルを使用できるようにします。
- **ステップ5** 「Geo マップファイルが正常にインストールされたことを確認する」に記載されているように、プライマ リ サーバーで Geo マップが表示されていることを確認します。

Cisco EPN Manager へのアップグレード後の Geo マップ リソース ファイルの更新

ジオマップファイルは、アップグレード後に再インストールする必要があります。

- **ステップ1** 必要な Cisco EPN Manager Geo マップ ファイルをダウンロードし、再インストールします。
- ステップ2 サーバーを停止し、再起動します。
- **ステップ3** キャッシュをクリアします。
- **ステップ4** Geo マップファイルがインストールされていることを確認します。「Geo マップファイルが正常にインストールされたことを確認する」を参照してください。

